



梅田小学校運営委員会の子どもたちが 不要品回収プロジェクトの売上金を市に寄付

梅田小学校運営委員の子どもたちから、太陽光発電設備普及啓発基金とみどりのまちづくり基金に対し寄付金の贈呈を受けることになりました。

この寄付金は、2024年11月10日に開催した「ちがさき環境フェア2024」にて、子どもたちが運営した「不要品回収プロジェクト(FKP)」の売上金10,265円です。

寄付金贈呈式は次のとおりです。

1 贈呈式

- (1) 日時 2月13日(木)13時から13時20分
- (2) 場所 市役所本庁舎5階 市長応接室(茅ヶ崎1丁目1番1号)
- (3) 出席者 梅田小学校運営委員 12人
梅田小学校教頭 高津 直子
梅田小学校担当教諭 2人
市長 佐藤 光
副市長 岸 宏司
教育長 竹内 清

※梅田小学校運営委員とは、子ども主体で行う集会行事などを企画・運営する委員会で、現在5年生15人、6年生12人の合計27人で構成されています。

2 寄付金額 10,265円

3 その他

当日取材を希望される場合は、2月12日(水)17時までに環境政策課
電話0467(81)7176へご連絡ください。

不要品回収プロジェクト(FKP)

子どもたちに、リユースの仕組みを学び資源循環システムの大切さを体験し、市民に伝えてもらうことを目的に、梅田小学校運営委員の子どもたちが事前準備、学校での広報、当日のブース運営と不要になった本等の回収を行い、リサイクル事業者に買い取りをお願いしました。